

# 豊かな森を次世代へ

## 保全整備や教室、イベント協力も

グリーンボランティア  
「森林づくり三重」会長

池田輝明さん(75)

四日市市采女町



グリーンボランティア  
「森林づくり三重」  
は、県の呼び掛けに応

じた有志7人が中心となり「豊かな森を次世代に引き継ごう」をスローガンに掲げて平成12年に発足した。同14年に入会し、その後、事務局長を経て同21年からは会長を務めている。

現在、約170人の



「仲間との活動と交流が健康の源、充実の人生です」と話す池田さん(四日市市采女町で)

会員と当日参加者ら  
が、県内各所の山林、  
竹林、里山、キャンプ  
場などで年間200回  
余り保全整備をしてい  
る。また、森林環境教  
育事業の一環として、  
県及び県緑化推進協会  
の指導と支援の下、有  
志らが小・中学生向け  
の森林体験や出前木工  
教室、企業・市民向け  
の森林ボランティア体  
験の指導、地域イベン  
ト協力にも力を注いで  
いる。企業や神社、個  
人宅などの迷惑木、不  
要木の伐採依頼にも応  
じている。

入会後、林業のプロ  
に植樹の要領やチェン  
ソーの操作方法などを  
教わり、北勢町の国有  
林などで保全活動を始  
めた。下草を刈り、伐  
採作業が進むにつれ、  
ジャングルのようだった  
森に太陽が差し込む  
ようになる。その感動  
の光景を共に汗を流し  
た仲間と分かち合う。

子どもたち3人も独  
立し、妻光子さん(モミ  
と2人暮らし。子育て  
支援ボランティアとし  
て活動する光子さん  
と、互いの活動を理解  
し健康を気遣い合っ  
ている。「仲間との活動  
と交流が健康の源、充  
実の人生です。次世代  
に豊かな自然を引き継  
ぎつつ、今後は障害の  
ある方や引きこもりが  
ちな高齢者を活動に誘  
い、自然に親しんでも  
らえるようになったら  
うれしい」と語った。

(岸)

笹尾西小学校で

「たけど楽しかった」と話し

「関宿街道」を散策し